

## 島根大学（松江キャンパス）

### ISO14001マネジメントシステム認証取得の経緯

1 本学のEMSへの取組みは、平成11年度の開学50周年を機に、当時の吉川学長が提起された「キャンパス環境キャンペーン」がその契機と言える。

これは、学内環境の確保やリサイクル・省エネルギーなどを含んだ幅広い環境問題への取組みについて、そのアイデアや意見を構成員に募集され、それらを参考としながら当時のアドバイザー会議で検討されたものである。

その中で、学長裁量経費を措置して実施されたのが「エコロジカルキャンパスプロジェクト」(ECOC)である。

ECOCは、教職員、学生及び生協職員の有志で組織され、

- ① 環境方針案の策定、
- ② 環境保全型大学運営を推進するための調査検討、
- ③ ISO14001取得事前検討、
- ④ 環境研究の推進、
- ⑤ 環境教育の推進等の活動

を現在まで引き続き実施し、大学に対して多くの提言をいただいた。

2 一方、本学としても、平成13年度に本学における環境問題を広く扱う委員会として、部局長を構成員とする環境委員会を、また、その専門委員会として具体的な環境活動を幅広く実施するキャンパス・アメニティ専門委員会を設置し、ECOCと連携を取りながら、環境問題に取り組んできた。

キャンパス・アメニティ専門委員会では、

- ① 緑地等の自然環境の保全に関すること
- ② 廃棄物の減量化、処理及び再資源化に関すること
- ③ 省エネルギーに関すること
- ④ 交通問題に関すること
- ⑤ 環境教育に関すること
- ⑥ 環境マネジメントシステムに関すること

等の具体的な環境活動を実施してきた。

3 これらの集大成として、平成16年度に、本学にEMSを構築・運用すること、また、そのEMS構築に当たっては、ISO14001の認証取得が最も効果が高いと、判断したものである。

4 また、EMSをISO14001の認証取得で構築するとの判断に当たっては、以下の観点

からも、本学にとって、意義あることと判断した。

① 本学の理念・目的として、「教育重視の大学」「知的活力のある大学」「開かれた大学」を掲げている。本学において環境マネジメントシステム（EMS）を構築し、

ア キャンパスを環境教育の場とすることにより環境改善の能力、実効力、指導力を身につけた学生の育成、

イ 豊かな「知」の継承と創造の場にふさわしいアメニティある大学の構築、

ウ 社会の一員である大学として社会的責任を果たす経営、

エ 「知の拠点」として地域社会にEMSモデルの提供等

を行うことは、本学の理念・目的を実現する上で重要である。

② 本学では、近年電気代、水道代などのエネルギーコストが増加の一途をたどり、教育研究経費を圧迫している。また、廃棄物も増加の一途をたどっている。このようなエネルギー・廃棄物問題等を抜本的に解決するためには、この問題を広く環境問題として捉え、環境管理に関する仕組み、すなわちEMSを構築し、運用することが必要である。

③ 島根県においては、「島根県環境基本計画」を定め、豊かな自然環境を保持・向上しながら次世代へも引き継ぐこととし、その基本目標の一つとして、「環境への負荷の少ない循環型社会の構築」を掲げている。また、松江市においても13年度に「リサイクル都市推進計画」を定め、リサイクル都市日本一を目指す取組みを行っている。本学が、EMSを自ら率先して構築し、一つのモデルを提供することは、地域社会が取り組んでいるこれらの活動への貢献となるものと考えられる。

④ EMSを構築・運用し、省エネルギー、省資源、廃棄物の適切な処理等を実現することによって、地球温暖化の防止など、地球環境問題の解決にも貢献することが可能である。

⑤ 本学におけるEMS構築・運用にあたっては、社会へのアピール性、学生への実践的教育効果等を考慮すると、既に1996年から環境マネジメントシステムの国際規格となっているISO14001の認証取得が最も効果が高いと考えられる。

## 5 具体的な認証取得までの経緯は以下のとおりである。

平成16年	4月	教育研究評議会、経営協議会、役員会においてEMSの構築を承認
平成16年	6月	平成19年度末までにEMSを構築する旨明示した中期目標・計画の認可
平成16年	7月	松江キャンパス・アメニティ専門委員会において、EMS構築にあたり松江キャンパスにおいてISO14001取得を目指し、準備を行う旨決定
平成16年	9月	役員会において、EMS構築に当たってはISO14001の認証取得を基本方向として検討を進める旨決定 経営協議会において、EMS構築に当たってはISO14001の認証取得を基本方向として検討を進める旨報告
平成16年	11月	環境委員会においてISO14001の認証取得を目指す旨承認
平成17年	3月	学長による「環境方針」公表

平成17年	4月	具体的な実施組織として、EMS実施委員会の設置、各部局等EMS 対応委員会の設置
平成17年	6月	キックオフ
平成17年	7月	第1回内部監査の実施
平成17年	9月	第1回学長レビュー、EMSの見直し
平成17年	10月	予備審査の実施
平成17年	11月	第2回内部監査の実施
平成18年	1月	本審査ファーストステージの実施
平成18年	2月	本審査セカンドステージの実施
平成18年	3月	第2回学長レビュー、来年度に向けたEMSの見直し
平成18年	3月	ISO14001認証取得

6 なお、今後は、松江キャンパスにおける実践と検証を行いながら、平成19年度末までに  
出雲キャンパス等の全学にISO14001によるEMSの範囲を拡大する予定である。

既に、出雲キャンパスにおいても、EMS実施委員会を立ち上げ、その準備作業に着手して  
いる。